

花巻ファーマー

19年の栽培経験を生かし、消費者に良質のナスを届けたい



高橋 善勝 さん
(大迫町亀ヶ森 75歳)

大迫町亀ヶ森の高橋善勝さんは、約37年のハウス5棟でナスを栽培しています。高橋さんが栽培しているナスは、他のナスと比べ水を多く含んでいる「ミズナス」と、長卵形の「式部」、果実が濃い紫色をしている「くろべえ」の3品種です。

「ミズナスは、水分が多く含まれているので主に浅漬けに使われます。式部は、日持ちが良く、煮物や焼き物、揚げ物にお薦め。くろべえは、肉質が柔らかく、どんな料理にも合う品種」と高橋さんは話します。ナスが一番良い状態でお客さんに食べてもらいたいという収穫にもこだわる高橋さん。朝採りした新鮮なナスは、ヘタの境目がきれいなグラデーションになっていると言います。



高橋さんが栽培しているナス「式部」。5月～11月に収穫されます

平成28年度大迫産業まつりナス品評会で最優秀賞を受賞した高橋さんのナス。出荷先の大迫産直センター「アスタ」では、「果実が大きくておいしい」「鮮度がいい」と評判が良く、遠方から買い求めに来るお客さんもいるそうです。

19年間、我が子を育てる気持ちでナスを栽培してきた高橋さん。「買ってくれる人に喜んでもらえるよう、安全安心を心掛け、ナスを栽培していきたい」と笑顔で話していました。

NPO法人「ともにあゆむ会」は、高齢者や障がい者が安心して生活できるよう、福祉の増進と住みよい社会づくりを目的に活動する団体です。同団体では、グループホーム「ぶどう苑」「こぶなど」や、小規模多機能ホーム「ぶんどかんど」「いづな」を運営しています。介護を提供するだけでなく、家庭の延長のような居場所を目指し、介護福祉事業を展開。利用者にとって何が大切かを日々考え、職員同士で情報を共有しながら事業に取り組んでいます。

さらに、地域の人たちが加えられるイベントや、地元の保育園児・中学生との交流、高校生向けの職場体験を実施。利用者が笑顔で元気に暮らせるよう、地域との交流も図っています。



1-2 歌や遊びを通して施設利用者を支援 3 グループホームぶどう苑の職員の皆さん

広げよう 活動の輪

家庭のような高齢者の居場所を目指して NPO法人 ともにあゆむ会

【問い合わせ】
NPO法人
ともにあゆむ会
理事長 佐々木 敬尚 さん
(☎36-1023)

市民活動団体紹介

市民生活コーナー

布団リフォーム契約に関するトラブルに注意！

■どんな相談があるの？

○訪問してきた業者に「古い布団をリフォームしないか」と言われた。何度も断ったが、契約しないと帰らないのではと思い契約した。不要なので解約したい

○一人暮らしの高齢の母の家に慣れない布団があり「布団打ち直し30万円」

■注意することは？

○自分に必要ない勧誘は、話を聞かずにきっぱりと断りましょう

○契約する場合、即決せず契約書の内容や金額を確認することが大切です。

■困ったときは？

○新館市民生活総合相談センター(☎2421111内線259)へ

不安なときは家族や近所の人などに相談してから決めるようにしましょう

○不要な契約をした場合、期間内であればクーリングオフ制度が利用できます。契約書面を受領した日から8日以内にはがきで申し出をすることで契約を解除できます

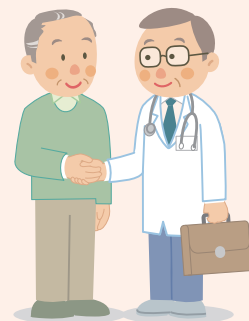
COLUMN:Health

健康コラム

「かかりつけ医」はお持ちですか？

●「かかりつけ医」とは分野を問わず、普段から気軽に相談できるお医者さんのことを言います。どの科を受診するか迷ったときや症状の重さを判断できないときにも、普段のあなたを把握した上で、適切な専門医や大きな病院を紹介してくれます。その後も紹介先の先生と情報を共有しながら対応してくれるので安心ですね。いきなり大きな病院を受診すると、待ち時間が長くなったり、特別料金(5千円程度)がかかったりすることもあるので、まずはかかりつけ医に相談するのがお勧めです。

●かかりつけ医と信頼関係を築くために、患者側も努力が必要です。例えば▶具体的な症状や聞きたいこと・不安なことは事前にメモしておく▶聞かれたことにしっかり答える▶分からないときは分かるまで確認する▶市販薬やサプリメントを常用している場合は伝える など、コミュニケーションを取る点がポイントです。



●普段から気軽に相談できるかかりつけ医を持ちましょう。

【問い合わせ】健康づくり課(☎23-3121)

地域おこし協力隊が退任します

平成28年8月に着任した山田恵里隊員が、7月31日付けで退任します。退任する山田隊員にこれまでの活動の振り返りを聞きました。

3年前、夏の日差しが降り注ぐ花巻で、私は地域おこし協力隊に着任しました。新しい暮らしと仕事、地縁も血縁もない花巻で何が待っているだろうと、ワクワクしていた頃を思い出します。

私は今月末で地域おこし協力隊を卒業します。たくさんの人のお力添えがあって任期を全うできました。

ほぼ新卒で花巻に来て、たくさんのことを学べました。花巻農業女子プロジェクトチームのサポートや、大学生の農業体験受け入れなどの仕事を通じて、たくさん「できること」が増えたのは、ここでの経験が大きかったです。

最後に、もしどこかで会うことがあれば、変わらず声を掛けてくださるととてもうれしいです。私の地域おこし協力隊としての活動は一区切りとなりますが、またお会いしましょう！



上：山田隊員と直筆一言、下：花巻農業女子プロジェクトの企画や出店をサポートしました